

## 会 議 議 事 録

1 会議名	令和4年度第1回長岡市障害者自立支援協議会
2 開催日時	令和4年7月20日（水曜日） 午前10時45分から午前11時55分まで
3 開催場所	長岡市社会福祉センタートモニア 3階 多目的ホール
4 出席者名	<p>(委員) 坂橋 智之 会長 入倉 光一郎 副会長 池野 宏子 委員 井田 智子 委員 大崎 良彦 委員 小田島 奈緒子 委員 菊入 恵一 委員 桑原 拓 委員 小林 由香 委員 佐々木 則子 委員 鈴木 陽子 委員 高桑 裕子 委員 内藤 晴子 委員 中川 よし枝 委員 宮下 由加里 委員</p> <p>(事務局) 福祉保健部長、子ども家庭センター所長 福祉課長、福祉課長補佐 福祉課障害者基幹相談支援センター長 福祉課障害活動係長、福祉課障害支援係長 ほか関係職員 相談支援センターふかさわ 障がい者支援センターあさひ 越路ハイム地域生活支援センター 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル 障害者相談支援センターとちお</p> <p>※NPO法人クオリード 君波理事長 (日中サービス支援型指定共同生活援助について説明)</p>
5 欠席者名	太田大輔 委員、高橋秋美 委員、藤田芳雄 委員、三谷力哉 委員
6 議題	<p>(1) 長岡市の障害者福祉の状況について</p> <p>(2) 長岡市障害者基幹相談支援センターの相談対応実績</p> <p>(3) 専門部会の検討状況について</p> <p>(4) 各団体からの情報共有</p> <p>(5) その他</p>

7 審議の内容	
発言者	内 容
障害者基幹相談支援センター長	令和4年度第1回長岡市障害者自立支援協議会を開会いたします。開会にあたり、福祉保健部長がご挨拶申し上げます。
福祉保健部長	<p>本日、大変暑い中ご出席いただきまして大変ありがとうございます。委員の皆様におかれましては日頃から長岡市の福祉に多大なるご理解ご協力をいただいておりますこと深く感謝申し上げます。</p> <p>今年度、第1回目の自立支援協議会になります。このメンバーで協議、議論、情報交換をしていただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。</p> <p>今年度は、第6期の障害者基本計画障害者福祉計画（令和3年度から5年度まで）の2年目になります。今日はその取り組みの振り返りをし、今後に向けて障害者支援の一層の充実を図られるよう、皆様と協議、議論をさせていただきたいと考えております。新型コロナウイルス感染症も第7波に突入ということで、いつまで続くのかというような思いもありますが、引き続き感染対策を徹底しつつ、社会活動との両立も図っていきたいと考えております。同時に最近の情勢は、燃料費、物価高騰の状況ですが、市といたしましても、どういった方がどういうところでお困りなのかということをしっかり把握して、必要な手立てを打っていきたいと考えています。そういう意味で、皆様からの福祉の現場の声をこの協議会でも生かしていただいて、それを形にしていきたいと思っております。皆様それぞれのお立場で、長岡市の障害者福祉の施策に対する協力をいただきまして、さらなる一層の充実が図られるようお願いを申し上げ、挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>次第、2 自己紹介について  （資料の議員名簿により省略、欠席者の案内）</p>
障害者基幹相談支援センター長	<p>次第3、会長の選任について</p> <p>会長選任については、協議会開催要領第5条第2項の規定によりまして、委員の互選により選出することとされています。ご推薦がありましたらお願いいたします。</p> <p>それでは委員の皆様からご推薦の声がないようですので、事務局のほうから推薦をさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>それでは福祉課長、提案をお願いいたします。</p>
福祉課長	<p>事務局より提案を申し上げます。桜花園の園長の坂橋委員から会長をお願いしたいと考えておりますがいかがでしょうか。</p>

<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>(会場拍手)</p> <p>ありがとうございます。 それではこの提案につきまして、ご承認をいただけます場合には、再度皆様拍手をお願いしたいと思います。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>(会場拍手)</p> <p>ありがとうございます。 それでは会長は坂橋委員に決定いたしました。なお副会長につきましては、昨年度に引き続き入倉委員をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。 それでは坂橋会長から一言ご挨拶をお願いしたいと思います。</p>
<p>坂橋会長</p>	<p>桜花園の坂橋と申します。 私は障害福祉の分野で28年ほど仕事をさせていただいておりますが、そのほとんどが入所支援でございます。入所支援も地域資源の一つで、同じ障害福祉サービスですが、地域福祉のところは勉強不足のところもございます。また協議会に関しても部会のほうで少しだけ関わらせていただいたことがある程度なので、このような大役が務まるか非常に不安ではありますが、皆さんの力をお借りしながら頑張っていきたいと思っております。この会議に臨むにあたりまして、前年度の議事録を拝見して参りました。その中で前会長から、「一人一人がそれぞれの立場を理解して、それぞれの環境を思いやって」との発言がありましたが、私も同様に考えておりまして、この会議を通じて障害のある皆さまの生活が小さな1歩かもしれませんが確実に良くなっていくこと。それから、誰もが暮らしやすい街ということ地域住民の皆様にも発信しつつ、共生社会の実現に向かっていけたらと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>障害者基幹相談支援センター長</p>	<p>協議会の開催要領第6条第1項の規定により、協議会は会長が議長となることとされています。これ以降の議事進行は坂橋会長からお願いしたいと思います。</p>
<p>坂橋会長</p>	<p>それでは次第に沿って進めさせていただきます。 質問等については、報告が終わってから聞かせていただきます。</p>
<p>福祉課長補佐</p>	<p>次第、4長岡市の障害者福祉の状況について (資料No.1により説明)</p>
<p>障害者基幹相談支</p>	<p>次第、5長岡市障害者基幹相談支援センターの相談対応実績について</p>

援センター職員	(資料No.2により説明)
障害者基幹相談支援センター職員	<p>次第、6 専門部会の検討状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会について (資料No.3により説明)</li> <li>・ 令和3年度の協議会活動実績 (資料No.4により説明)</li> <li>・ 相談体制部会 (資料No.5により説明)</li> <li>・ 相談支援部会 (資料No.6により説明)</li> <li>・ 就労部会 (資料No.7により説明)</li> <li>・ 地域づくり部会 (資料No.8により説明)</li> <li>・ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム協議の場 (資料No.9により説明)</li> <li>・ サービス受け皿検討部会 (資料No.10により説明)</li> </ul>
坂橋会長	全体を通しての質問等を受け付けさせていただきます。
坂橋会長	<p>3点ご質問をさせて頂きたいと思います。</p> <p>1点目は、相談体制部会の関係で、以前から委託と計画の分離という話がありましたが、これについて完了しているのか、進行中で見通しがあるのか、それとも計画相談のたらい回しという話もあるので、いったん保留している状況なのか。</p> <p>2点目は、相談支援部会の関係で、相談のたらい回しになった件数がどのくらいあるのか、そういった方々が必要なサービスに結びついていない期間とどれくらいあるのか教えていただきたい。</p> <p>3点目は自立生活援助について、長岡市の現状として、例えば必要性、今ニーズがないのか、どんな状況になっているのかというところをお聞かせください。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>1点目の相談体制部会の質問に対して回答させていただきます。</p> <p>委託と計画の分離に関して、令和3年度で分離を完結すると長岡市として過去に打ち出しましたが、現時点ではまだ委託と計画は分離していない状況です。今後も委託と計画の分離を進めてもらいたいと思っていますのでお願いします。</p>
障害者基幹相談支援センター職員	<p>2点目の相談支援部会の質問に対して回答させていただきます。</p> <p>今回6月分の統計を取らせて頂いたものを参考にしたいと思います。6月は新規の希望の方が、障害児が26件、障害者が19件ありました。そのうち障害児が14件、障害者が11件、事業所のほうで受け入れを行っております。その他ですが、障害児が11件、障害者が7件、すぐの受け入れは難しいのですが、1、2か月後の受け入れ可能となっております。その中で実際にお断りしたケースにつきましては、障害児が1件、障害者が1件です。それぞれ事業所でもひっ迫した状況の</p>

障害支援係長	<p>中で、苦勞しながら受け入れを行っている状況が見えてきております。これについては経過を見ていくことにしております。</p> <p>自立生活援助について質問に対して回答させていただきます。</p> <p>今のところ利用者のほうからのニーズは聞かれていない状況です。精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム協議の場にも必要なサービスだと思っておりますので、引き続き事業所と連携し、ほかの事業の開設等に合わせて声をかけていき、進めさせてもらいたいと考えております。</p>
坂橋会長	<p>委託相談は数字になりづらいとは思いますが、委託相談の皆さんが活躍できるような場、形を作ればと思っておりますし、たらい回しのほうも継続した課題と伺っておりますので、何とか成果が出ることを祈って経過を見ていけたらと思っております。</p>
坂橋会長	<p>次第、7各団体からの情報共有について</p>
A委員	<p>県から委託され、長岡療育園に4/1新潟県医療的ケア児支援センターを開設しました。(資料パンフレットにより説明)</p>
B委員	<p>長岡市社会福祉協議会（トモシア）に10月1日に成年後見センターが開設されます。成年後見が導入された後のフォローや後見人の支援、または被後見人との繋がりをフォローすることを目指して活動を行っていきたいと思っております。対象は、一般市民から関係機関まで幅広くしております。</p>
障害支援係 君波理事長	<p>次第、8日中サービス支援型指定共同生活援助について (資料No.11により説明)</p>
障害支援係	<p>障害の重度化、高齢化により、日中活動サービスを受けることが難しい方がいる中で、今後日中サービス支援型共同生活援助のニーズも高まることが予想されます。</p> <p>長岡市では、今回種別変更することで、より地域のニーズに合ったものが提供され、地域への貢献にもつながると考えています。</p>
坂橋会長	<p>質問等を受け付けさせていただきます。</p>
入倉副会長	<p>日中共同生活支援型にしてしまうと外部利用しなくても生活ができてしまうところがあるかと思いますが、現状考えられている日中活動の支援等をどのように</p>

君波理事長	<p>考えていただけるか、お聞かせください。</p> <p>日中支援活動ができる場所は、相談支援事業所の近くにあります。今は廃止している物件ですが、1階が相談支援事業所クオリード、2階がグループホーム（定員2名）として使用していたところがあります。</p> <p>その物件を利用しながら日中の活動をやっていきたいと思っています。将来的には、その物件を改築、増築または新築しながら日中支援の場として活用していきたいと考えております。</p>
C委員	<p>事業の定員が7名ということですが、何人ぐらいが日中グループホームで過ごされているのか、お聞かせください。</p>
君波理事長	<p>「なでしこ」と「ハナミズキ」合わせて14名います。支援区分の説明を含めて話したいと思いますが、区分2の方が2名、区分3の方が3名、区分4の方が5名、区分5の方が4名という構成になっております。その中で外勤者が3名、生活介護通所者が1名、その他が1名、それ以外の方が日中支援のほうで過ごしています。</p> <p>区分2の方であっても支援が必要な方もいます。支援を手厚くすると経営上大変になりますが、利用者が安心して暮らせることを第一に考えていきたいと思えます。地域に根付いた生活の提供という部分を考えてみると大変な部分もありますが、事業に取り組んでいきたいと思ひ、設立させてもらいました。</p>
C委員	<p>職員の方は常駐で24時間、何人配置してますか。</p>
君波理事長	<p>常駐の方は、世話人が3対1の配分、生活支援が2.2。全体が16名です。兼務もあります。日中何人いるのかについては、「なでしこ」と「ハナミズキ」、それぞれ4名ずつです。</p> <p>夜間は各グループホームごとに1人です。</p>
障害支援係	<p>日中サービス支援型指定共同生活援助事業所は、自立支援協議会に対し、年1回以上定期的に報告することになっております。今後も定期的に事業実施を報告させていただきます。</p>
坂橋会長	<p>大変活発にご質問をいただきまして、ご意見等もいただきましてありがとうございますございました。予定しておりました議題をすべて終了させていただきました。</p> <p>それでは進行を事務局に返します。</p>

障害者基幹相談支援センター長	次第、9 その他について 事務局の方からは特に提案等はありません。 以上をもちまして、第1回長岡市障害者自立支援協議会を閉会いたします。本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。
----------------	---